

## 金武町複合庁舎（仮称） 用地検討委員会（第1回） 議事概要

### 1 開催日時及び開催場所

日 時：令和元年10月1日（火）15：00～17：00

場 所：金武町役場 3階大ホールA

### 2 主な意見

- 建設スケジュールを見ると、大規模な用地買収を行うのは難しい。土地の確保のしやすさも考慮すべき。庁舎の必要面積を算出し、必要であれば用地買収を行うべき。
- 現在の庁舎の位置から移動するとなると、周辺の事業者のことも考え、現庁舎の利活用の方法も同時に検討し、町民にしっかりとご説明し、ご理解をいただく必要がある。
- しっかりと駐車場が確保できる場所を選定したい。
- 交通の便が良く、利便性の良い場所を選定すべき。バス停との関係も考慮し、町民がアクセスしやすい場所を選定する必要がある。
- 軍用地返還の可能性も検討すべき。
- 防災拠点として適切な場所である必要がある。高台が望ましい。感覚的に議論するのではなく、金武町全域の標高が表示されている町の防災マップと、既存の資料と組み合わせて確認ができる資料の作成が必要。
- 集積すべきものだけでなく、離れていた方が利便性の良いものがあるのかという事は検討する必要がある。
- 見晴らしの良い景観も重要。
- 1番地にこだわらずに検討ができることは素晴らしい。
- 関係課間の調整を円滑に行うためにも、役場・教育委員会の集約は必須。
- 町民が訪れやすく、職員がノビノビと仕事ができる環境が作れるように用地を検討していく。
- わかりやすい場所も重要。国道付近が良い。
- 庁舎が現在地から移動が決まった場合、既存庁舎の活用については、當山記念館を含めて民俗資料館、移民資料館という可能性も探るべきであり、議論すべき。

(以上)